

中央大学学生アスリートガイダンスを開催しました

2015年3月31日 中央大学多摩キャンパス9号館にて

～沢山の皆様にご参加いただき有り難うございました～



学生アスリート達の日頃の地道な努力や活動にエールを贈るとともに、アスリート達が競技と学修の両立を実践し、充実した学生生活を送ることを願い、学生アスリートガイダンスを開催しました。当日は、満開の桜に囲まれた多摩キャンパス9号館クレセント・ホールに、約850名の学生アスリートと、酒井学長を始めとする約50名の教職員が集い、盛会となりました。

会のご報告代わりに、参加した学生アスリート達から寄せられたコメントをご紹介します。

～このガイダンスで得たもの、参考になったもの、思ったこと～

- ◆競技成績だけでなく、人間として徳を積むことが大切だと知った ◆母校愛をもっと持ちたい
- ◆授業を欠席するときは、必ず事前に先生に相談しようと思う ◆どこまでも謙虚で、素直になることが大切
- ◆大学の体連生に対する熱い気持ちが伝わり、頑張ろうと思った ◆これから、徳を積んで、運を掴みたい
- ◆負け試合から学ぶこともあるが、勝つことで学ぶことのほうがたくさんある ◆誇りをもって行動したい
- ◆守破離の道を行く、5つの心「素直」「反省」「謙虚」「奉仕」「感謝」を忘れない ◆報告・連絡・相談を必ず行うこと
- ◆部の看板を背負っているということを改めて認識した ◆元気のいい挨拶を心がける
- ◆自分に関わってくれている人すべてに感謝したい ◆「今しかできないこと」を一生懸命に頑張りたい
- ◆引退し競技をしなくても人として誰からも尊敬される人になりたい ◆箸の使い方が重要だと知った
- ◆常に自分のことを支えてくれている人がいることを感じながら生活したい ◆日々の生活から見直そうと思った

～応援される、愛されるアスリートになるためには～

- ◆周りの方々へ礼儀正しく接して、感謝し、常に謙虚でいることが愛されるアスリートになる方法だと思う
- ◆「当たり前のことを当たり前にする」 ◆感謝の気持ちを持つこと
- ◆紳士でいること ◆しっかりとした服装を心がける
- ◆強さだけを求めるのではなく、礼儀と感謝の心を持ち続けたい ◆笑顔でいること

皆さんが活躍できるよう、そして、応援され、愛される選手になるように一生懸命に頑張ってください。

これからも中央大学は夢や目標に向かって頂点を目指し、挑戦する学生アスリートを応援します！